



2021年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年11月11日

上場会社名 株式会社CAC Holdings 上場取引所 東
 コード番号 4725 URL <https://www.cac-holdings.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 西森良太
 問合せ先責任者 (役職名) Enterprise Value Upグループ長 (氏名) 酒井伊織 (TEL) 03 (6667) 8010
 四半期報告書提出予定日 2021年11月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 (当社ホームページに掲載)
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第3四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第3四半期	36,779	2.3	3,272	140.3	3,179	127.9	2,260	247.8
2020年12月期第3四半期	35,941	△5.0	1,361	31.0	1,395	44.4	649	△83.6

(注) 包括利益 2021年12月期第3四半期 5,669百万円(1,522.0%) 2020年12月期第3四半期 349百万円(△76.9%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第3四半期	133.97	—
2020年12月期第3四半期	39.28	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期第3四半期	46,421	30,644	64.7	1,779.43
2020年12月期	44,565	26,236	57.0	1,505.09

(参考) 自己資本 2021年12月期第3四半期 30,044百万円 2020年12月期 25,382百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期	—	30.00	—	30.00	60.00
2021年12月期	—	30.00	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	30.00	60.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	47,000	△3.2	3,500	79.6	3,200	67.6	2,100	25.8	124.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 - 社(社名) - 、除外 - 社(社名) -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期3Q	20,541,400株	2020年12月期	20,541,400株
2021年12月期3Q	3,656,849株	2020年12月期	3,676,755株
2021年12月期3Q	16,871,466株	2020年12月期3Q	16,545,714株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断している一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関する事項については添付資料をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	10
(1) セグメント別連結受注高	10
(2) セグメント別連結受注残高	10
(3) 業種別連結売上高	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間（2021年1月1日～2021年9月30日、以下「当第3四半期」）の売上高については、国内IT事業における連結子会社1社の持分法適用関連会社への変更（2021年2月1日付）や、2021年6月30日付で株式譲渡したCRO事業子会社の連結除外等による減収があったものの、国内IT事業の堅調な推移により、前年同期比2.3%増加の367億79百万円となりました。利益については、増収の影響やCRO事業の赤字解消、販売管理費の減少等により、営業利益は同140.3%増加の32億72百万円、経常利益は同127.9%増加の31億79百万円となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益については、CRO事業子会社を株式譲渡したことに伴い2億70百万円を関係会社株式売却益として特別利益に計上したこと等から、同247.8%増加の22億60百万円となりました。

新型コロナワクチン接種の促進など感染拡大防止策が講じられる中、国内外においては景気持ち直しの動きが期待されるものの、依然として先行き不透明感が拭えない状況が続くものとみられています。

一方で、企業ではコロナ禍を経た新たな社会に適応するためにデジタルトランスフォーメーション（以下、DX）推進が必須と言われており、当社グループでもDXに関連する案件の引き合いやお客様からのご相談等が増えています。この現状を成長に向けた追い風と捉え、本年度を最終年度とする中期経営戦略にて掲げているDX対応をより強力で推進し、実績につなげるよう努めていきます。また、海外IT事業では、特にインド子会社は依然厳しい状況が続いていますが、事業構造改革の推進や現地でのIT投資再開を機に、業績の回復を図りたいと考えています。

セグメントごとの業績は次のとおりです。売上高につきましては、外部顧客への売上高を表示しています。

売上高

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)		前年同期比	
	売上高	構成比(%)	売上高	構成比(%)	金額	増減率(%)
国内IT	23,867	66.4	24,716	67.2	848	3.6
海外IT	7,056	19.6	7,221	19.6	164	2.3
CRO	5,017	14.0	4,841	13.2	△175	△3.5
合計	35,941	100.0	36,779	100.0	837	2.3

セグメント利益

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)		前年同期比	
	セグメント利益	利益率(%)	セグメント利益	利益率(%)	金額	増減率(%)
国内IT	1,446	6.1	2,066	8.4	620	42.9
海外IT	362	5.1	392	5.4	30	8.3
CRO	△447	—	812	16.8	1,260	—
合計	1,361	3.8	3,272	8.9	1,910	140.3

<国内IT>

連結子会社1社が持分法適用関連会社へ変更(2021年2月1日付)となった影響があったものの、中核子会社である株式会社シーエーシーにおいて、製薬向けをはじめ全業種において前年同期比で増収となるなど堅調に推移したため、売上高は247億16百万円(前年同期比3.6%増)となりました。セグメント利益については、シーエーシーにおける増収に加え、技術者の稼働率も向上したこと等から20億66百万円(同42.9%増)となりました。

<海外IT>

当セグメント下の拠点のうち、インドネシアおよびインドにおける新型コロナ拡大の影響は依然として懸念があるものの、セグメント全体では前年同期並みに推移し、売上高は72億21百万円(前年同期比2.3%増)となりました。セグメント利益はインドネシア子会社にて技術者の稼働率が向上したこと等から3億92百万円(同8.3%増)となりました。

<CRO>

当事業を担う連結子会社であった株式会社CACクロア(現:株式会社EPクロア)については、その全株式を2021年6月30日付でイーピーエス株式会社へ譲渡したため、当第3四半期の業績については、第2四半期連結累計期間(2021年1月1日~2021年6月30日)の実績となります。

売上高は48億41百万円(前年同期比3.5%減)となりました。セグメント利益については、8億12百万円(前年同期は4億47百万円のセグメント損失)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べて18億55百万円増加して464億21百万円となりました。主な変動要因は、現金及び預金が10億49百万円増加、有価証券が11億円増加、投資有価証券が44億75百万円増加、および株式会社CACクロアを連結の範囲から除外した影響等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べて25億52百万円減少して157億76百万円となりました。主な変動要因は、繰延税金負債が15億4百万円増加した一方、関係会社事業損失引当金が4億77百万円減少、および株式会社CACクロアを連結の範囲から除外した影響等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べて44億8百万円増加して306億44百万円となりました。主な変動要因は、利益剰余金が12億47百万円増加、その他有価証券評価差額金が31億2百万円増加したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第3四半期までの業績は、連結業績予想に対して順調に進捗していると判断しておりますが、現時点におきましては2021年8月12日に公表しました2021年12月期の通期業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,125	11,174
受取手形及び売掛金	9,796	8,242
有価証券	-	1,100
商品	95	78
仕掛品	970	346
貯蔵品	63	78
その他	2,167	1,611
貸倒引当金	△302	△294
流動資産合計	22,915	22,337
固定資産		
有形固定資産	2,362	1,291
無形固定資産		
のれん	513	525
その他	1,382	1,128
無形固定資産合計	1,895	1,654
投資その他の資産		
投資有価証券	14,796	19,271
繰延税金資産	566	468
その他	2,267	1,401
貸倒引当金	△237	△3
投資その他の資産合計	17,392	21,138
固定資産合計	21,650	24,084
資産合計	44,565	46,421

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,661	2,963
短期借入金	670	521
未払法人税等	596	287
賞与引当金	743	1,174
受注損失引当金	4	-
その他	4,423	3,173
流動負債合計	10,098	8,119
固定負債		
長期借入金	2,000	2,000
関係会社事業損失引当金	1,040	562
退職給付に係る負債	2,797	2,656
繰延税金負債	547	2,052
その他	1,844	385
固定負債合計	8,230	7,657
負債合計	18,329	15,776
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,702	3,702
資本剰余金	3,726	3,735
利益剰余金	17,944	19,192
自己株式	△4,452	△4,411
株主資本合計	20,920	22,218
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	4,471	7,573
為替換算調整勘定	△225	△27
退職給付に係る調整累計額	216	281
その他の包括利益累計額合計	4,462	7,826
非支配株主持分	853	599
純資産合計	26,236	30,644
負債純資産合計	44,565	46,421

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
売上高	35,941	36,779
売上原価	28,027	27,557
売上総利益	7,914	9,221
販売費及び一般管理費	6,553	5,949
営業利益	1,361	3,272
営業外収益		
受取利息	44	37
受取配当金	64	41
為替差益	-	50
持分法による投資利益	-	4
投資事業組合運用益	14	-
債務勘定整理益	26	30
その他	78	82
営業外収益合計	229	247
営業外費用		
支払利息	108	55
コミットメントフィー	3	5
為替差損	0	-
持分法による投資損失	1	-
投資事業組合運用損	-	185
その他	82	92
営業外費用合計	195	339
経常利益	1,395	3,179
特別利益		
投資有価証券売却益	0	-
関係会社株式売却益	-	272
特別利益合計	0	272
特別損失		
投資有価証券売却損	-	2
減損損失	28	-
事業構造改善費用	172	-
その他	30	-
特別損失合計	231	2
税金等調整前四半期純利益	1,165	3,449
法人税、住民税及び事業税	477	1,054
法人税等調整額	△2	102
法人税等合計	474	1,157
四半期純利益	690	2,292
非支配株主に帰属する四半期純利益	40	32
親会社株主に帰属する四半期純利益	649	2,260

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2021年1月1日 至2021年9月30日)
四半期純利益	690	2,292
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△105	3,102
為替換算調整勘定	△209	210
退職給付に係る調整額	△26	64
その他の包括利益合計	△340	3,376
四半期包括利益	349	5,669
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	328	5,624
非支配株主に係る四半期包括利益	21	44

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用)

当社及び一部の連結子会社は、「所得税法等の一部を改正する法律」(令和2年法律第8号)において創設されたグループ通算制度への移行及びグループ通算制度への移行にあわせて単体納税制度の見直しが行われた項目については、「連結納税制度からグループ通算制度への移行に係る税効果会計の適用に関する取扱い」(実務対応報告第39号 2020年3月31日)第3項の取扱いにより、「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2018年2月16日)第44項の定めを適用せず、繰延税金資産及び繰延税金負債の額について、改正前の税法の規定に基づいております。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	国内IT	海外IT	CRO	計		
売上高						
外部顧客への売上高	23,867	7,056	5,017	35,941	—	35,941
セグメント間の内部売上高又は振替高	199	1,310	3	1,513	△1,513	—
計	24,066	8,367	5,021	37,455	△1,513	35,941
セグメント利益又は損失(△)	1,446	362	△447	1,361	—	1,361

(注) セグメント利益又は損失(△)の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結損益計算書計上額(注)
	国内IT	海外IT	CRO	計		
売上高						
外部顧客への売上高	24,716	7,221	4,841	36,779	—	36,779
セグメント間の内部売上高又は振替高	116	1,194	2	1,313	△1,313	—
計	24,832	8,415	4,844	38,092	△1,313	36,779
セグメント利益	2,066	392	812	3,272	—	3,272

(注) セグメント利益の合計額と四半期連結損益計算書の営業利益は一致しております。

2. 報告セグメントごとの資産に関する情報

(子会社の減少による資産の著しい減少)

第2四半期連結会計期間において、「CRO」を構成していた株式会社CACクロアの全株式を譲渡し、連結の範囲から除外したことにより、前連結会計年度の末日に比べ、「CRO」のセグメント資産が、4,250百万円減少しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

(1) セグメント別連結受注高

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
国内IT	25,589	68.5	27,038	61.5	1,448	5.7
海外IT	6,902	18.5	7,721	17.6	819	11.9
CRO	4,862	13.0	9,211	20.9	4,348	89.4
合計	37,354	100.0	43,970	100.0	6,616	17.7

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。また、外部顧客への受注高を表示しております。

(2) セグメント別連結受注残高

(単位：百万円)

	前第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)		当第3四半期連結会計期間 (2021年9月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
国内IT	9,107	49.9	9,788	73.7	680	7.5
海外IT	3,393	18.6	3,494	26.3	101	3.0
CRO	5,751	31.5	—	—	△5,751	—
合計	18,253	100.0	13,283	100.0	△4,969	△27.2

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。また、外部顧客への受注残高を表示しております。

なお、CRO事業の連結子会社である株式会社CACクロアの受注残高について、2021年6月30日付でイーピーエス株式会社へ株式譲渡いたしましたので、含めておりません。

(3) 業種別連結売上高

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)		当第3四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年9月30日)		増減	
	金額	構成比(%)	金額	構成比(%)	金額	増減率(%)
金融	9,547	26.6	10,050	27.3	503	5.3
製薬	8,685	24.2	8,850	24.1	165	1.9
製造	5,413	15.1	5,160	14.0	△252	△4.7
情報・通信	4,077	11.3	4,835	13.1	758	18.6
サービス業など	8,219	22.8	7,881	21.5	△337	△4.1
合計	35,941	100.0	36,779	100.0	837	2.3

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。また、外部顧客への売上高を表示しております。